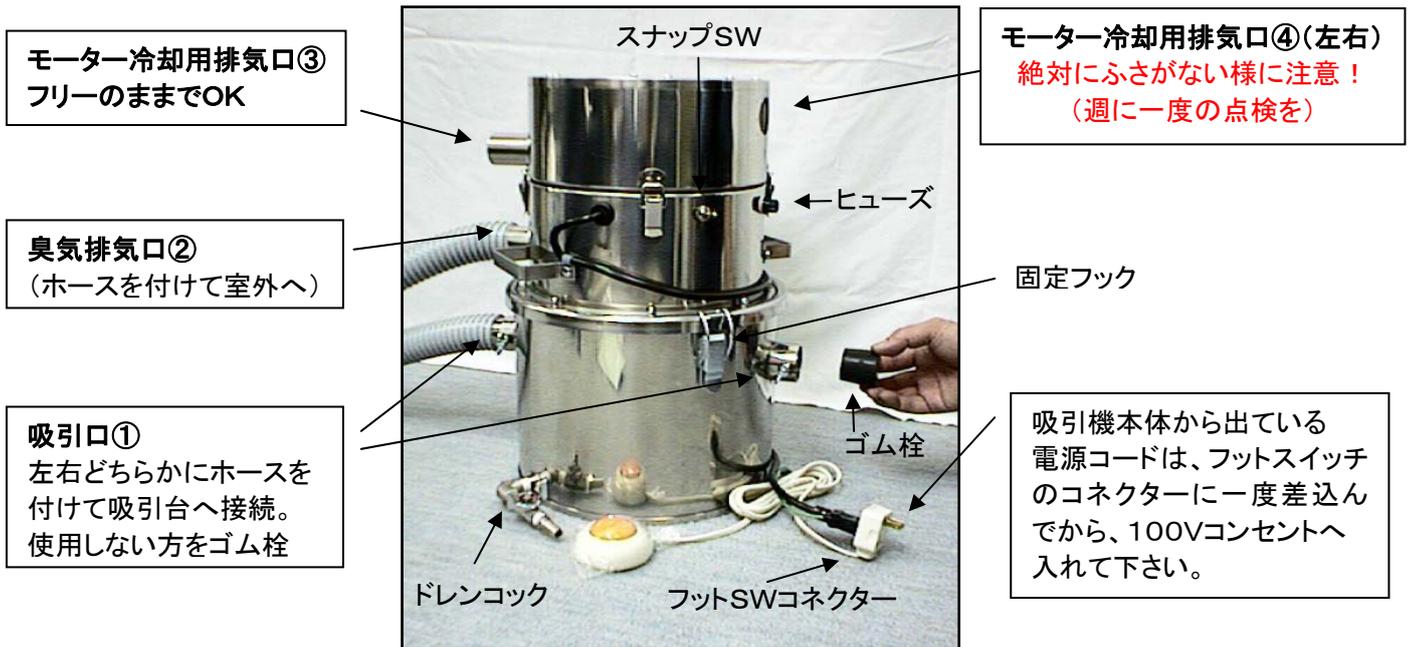


# 吸引機本体 取扱説明書



(写真14)

## 【吸引機本体使用方法】

### {ホース接続}

- ① 付属のホースを適当な長さに切って、(写真14)の吸引口①のどちらかに差し込み、吸引台と接続して下さい。この時左右どちらを使用しても構いませんが、**必ず使用しない方の吸引口を付属のゴム栓でふたをして下さい。**
- ② 臭気排気口②に、付属のホースを差し込んで室外へ出してください。  
**ホースは出来るだけ短い方が吸引力が強くなります。**  
**排気ホースはあまり上へ上げない様に、又、90°以上曲げない様にして下さい。**
- ③ ③④はモーター冷却装置の吸排気口になっていますので、**絶対にふさがらない様にして下さい。**(モーター焼付の原因になります。保証期間内でも保証対象外になります。)  
**特に④の空気取入れ口はごみがたまりやすいので、週に一度の点検をして下さい。**
- ① 固定フックを外す事により、タンク部とモーター部が別れますので、ホースの接続方向が合わない場合は、モーター部を回転させて方向を調整して御使用下さい。

### {電源接続}

- ① 付属のフットスイッチのコネクターに一度差し込んでから、100Vのコンセントに接続して下さい。
- ② 吸引機本体のスナップスイッチは ON にしておきフットスイッチで ON/OFF の操作をします。

### {タンク内の液体}

- ① タンク内の液体が一杯になると、フロートボールが上がりモーターは回転しますが、吸引だけが自動的にストップします。この時は、ドレンコックを開いてタンク内の液体を排出して下さい。(内径12mmのホースを接続する事が出来ます)



(写真15)

### {吸引機のメンテナンス}

- ① 吸引力が弱くなってきたら、吸引機本体の固定フックを外してタンク内のフィルターを掃除して下さい。  
(中性洗剤を使用するときれいになります)  
フィルターの汚れがひどい場合は、交換をお勧めします。
- ② 吸引機本体が動かなくなった場合は、本体横に付いているスイッチがONになっているか又ヒューズ(15 A)が切れていないか確認して下さい。(写真14参照)  
上記異常がない場合はカーボンブラシの消耗が考えられますので、付属のカーボンブラシと交換して下さい。  
(説明書は付属のカーボンブラシに同封されています。)

## 故障かなと思ったら

症 状	原 因	対 処 法
バキュームが動かない	<p>本体側のメインスイッチがoffになっていませんか？ ヒューズがきれていませんか？</p> <p>フットスイッチが故障していませんか？ フットスイッチの配線が間違っていないですか？</p> <p>カーボンブラシが接触不良又は消耗していませんか？</p>	<p>→写真14を参考に確認して下さい。</p> <p>→写真14を参考に吸引機本体横のフューズを交換して下さい。(15 アンペア)</p> <p>→吸引機本体の電源コードを、フットスイッチのコネクターを通さずに直接コンセントに差し込んで下さいこの状態で動くようでしたら、フットスイッチの故障が考えられますのでフットスイッチを交換して下さい。(ナショナル まごの手フットスイッチ)</p> <p>→上記確認をしても動かない場合はカーボンブラシの接触不良又は消耗が考えられますので付属のカーボンブラシと交換又は点検してください。(説明書は付属のカーボンブラシに同封されています。)</p> <p>接触不良の場合は、別紙説明書を参考にしてカーボンブラシを一度取り外して、ブラシホルダー内部のカーボンのカスをエアーで吹き飛ばすか、掃除機などで吸い取ってからカーボンブラシを取付けて下さい。</p>
バキュームの吸引力が弱い	<p>吸引口本体の吸引口①左右のどちらかのゴム栓が外れていませんか？</p> <p>吸引機本体のタンク内のフィルターが目詰まりしていませんか？</p>	<p>→吸引台に接続しない方の吸引口①をゴム栓でふたをして下さい。(写真14参照)</p> <p>→中性洗剤等を使用してフィルターを掃除して下さい汚れがひどい場合は交換をお勧め致します。(写真15参照)</p>
モーターが動いているのに吸引しない	<p>タンク内部の液体が一杯になっていませんか？</p>	<p>→ドレンコックを開いて、タンク内の液体を排出して下さい。又、ドレンコックが詰まって全部出ない場合がありますので吸引機本体の固定フックを外して、タンク内部も確認して下さい。</p>
タンク内部に液体はたまっていないのに、吸引しない	<p>フィルターが汚れて、フィルター内部のフロートボールがくっついていませんか？</p>	<p>→フィルター等が汚れていると、逆流防止用のフロートボール(フィルターの内部に入っています)が下がらずに誤作動を起してしまいます。フィルターを外してフロートボールを掃除して下さい。この時、上部のモーター部へ水が入らない様に注意して下さい。</p>

〒600-8885 京都市下京区春日七条下る一筋目西入る

### 株式会社 サン京都

TEL (075) 315-2808 (代) FAX (075) 321-1895

URL <http://www.sunkyoto.com>

MAIL [info@sunkyoto.com](mailto:info@sunkyoto.com)